

全経簿記1級 工業 第171回 第4問類題

問題

個別受注生産をしている全経工業株式会社では、製造間接費については部門別計算を行っている。よって、下記の資料にもとづいて、(1)部門費振替表の作成、(2)第1製造部門費勘定・B補助部門費勘定・仕掛品勘定・製品勘定の記入、および(3)指図書別原価計算表を作成しなさい。なお、当月は、製造指図書#8、#9、#10の製造を行ったが、補修指図書#8-R1を発行し、補修を行った。月末には、補修指図書#8-R1の作業は終了し、集計された製造原価は製造指図書#8に賦課した。ただし、仕損費勘定は使用しないこと。(44点)

資料

1. 月初製品原価

	指図書#7
前月繰越高	¥1,329,000

2. 月初仕掛品原価

	指図書#8
前月繰越高	¥182,000

3. 材料費

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1
直接材料費	¥353,200	¥360,600	¥352,000	¥35,000

	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門	部門共通費
間接材料費	¥179,000	¥118,000	¥62,000	¥58,000	¥225,000

4. 労務費

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1
直接労務費	¥362,000	¥284,600	¥332,400	¥43,500

	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門	部門共通費
間接労務費	¥163,700	¥127,400	¥38,600	¥54,700	¥185,600

5. 経費

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1
直接経費	¥19,400	¥45,300	¥41,900	¥-

	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門	部門共通費
間接経費	¥136,500	¥114,600	¥52,860	¥58,990	¥224,800

6.製造部門・補助部門への部門共通費の配賦割合

	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門
部門共通費	30%	45%	10%	15%

7.作業くずの評価額

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1
評価額	¥11,900	¥12,800	¥10,500	¥-

	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門
評価額	¥3,370	¥4,780	¥-	¥-

8.製造部門への補助部門費の配賦割合

	第1製造部門	第2製造部門
A補助部門費	55%	45%
B補助部門費	40%	60%

9.製造指図書への製造部門費の予定配賦額

①製造部門費予算額および基準操業度

	第1製造部門費	第2製造部門費
製造間接費予算額	¥14,080,000	¥11,760,000
基準操業度	22,000時間	21,000時間

なお、第1製造部門費・第2製造部門費の配賦基準は、直接作業時間を採用している。

②実際直接作業時間

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1
第1製造部門費	420時間	450時間	480時間	50時間
第2製造部門費	540時間	530時間	470時間	60時間

10.製造指図書#8、#9が完成した。

11.当月受注先に引き渡された製品は、指図書#7、#8であった。販売価格は#7が¥2,200,000、#8が¥2,500,000であり、代金はすべて掛けとした。

答案用紙

(1)

部門費振替表

(単位：円)

摘 要	合 計	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門
部 門 個 別 費					
間 接 材 料 費					
間 接 労 務 費					
間 接 経 費					
部門共通費配賦額					
部 門 費 合 計					
作業くず評価額					
差 引 計					
A 補 助 部 門 費					
B 補 助 部 門 費					
実 際 発 生 額					
予 定 配 賦 額					
部 門 費 差 異	()	()	()		

部門費差異の行の () 内には、借方差異ならば-を、貸方差異ならば+を記入しなさい。

(2)

第1製造部門費

前月繰越	()	()	()
()	()	作業くず	()
B補助部門費	()		
部門費差異	()		
	()		()

B補助部門費

()	()	第1製造部門費	()
		()	()
	()		()

仕掛品

前月繰越	()	仕掛品	()
材料	()	()	()
賃金給料	()	作業くず	()
経費	()	次月繰越	()
第1製造部門費	()		
第2製造部門費	()		
()	()		
	()		()
前月繰越	()		

製品

前月繰越	()	()	()
()	()	次月繰越	()
	()		()
前月繰越	()		

(3)

指図書別原価計算表

(単位：円)

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1	合計
月初仕掛品原価					
直接材料費					
直接労務費					
直接経費					
第1製造部門費					
第2製造部門費					
小計					
補修費					
合計					
作業くず評価額					
差引計					
備考	完 成	完 成	仕 掛 中	#8へ賦課	

解答 ● @4点 × 11 = 44点

(1)

部門費振替表

(単位：円)

摘要	合計	第1製造部門	第2製造部門	A補助部門	B補助部門
部門個別費					
間接材料費	417,000	179,000	118,000	62,000	58,000
間接労務費	384,400	163,700	127,400	● 38,600	54,700
間接経費	362,950	136,500	114,600	52,860	58,990
部門共通費配賦額	635,400	190,620	285,930	63,540	● 95,310
部門費合計	1,799,750	669,820	645,930	217,000	267,000
作業くず評価額	8,150	3,370	4,780	—	—
差引計	1,791,600	666,450	641,150	217,000	267,000
A補助部門費	(217,000)	119,350	● 97,650		
B補助部門費	(267,000)	106,800	160,200		
実際発生額	1,791,600	● 892,600	899,000		
予定配賦額	1,792,000	896,000	896,000		
部門費差異	(+) 400	(+) 3,400	(-) 3,000		

部門費差異の行の () 内には、借方差異ならば－を、貸方差異ならば＋を記入しなさい。

(2)

第1製造部門費

前月繰越	(669,820)	(仕掛品)	(896,000)
(A補助部門費)	(119,350)	作業<ず	(3,370)
B補助部門費	(106,800)		
部門費差異	(● 3,400)		
	(899,370)		(899,370)

B補助部門費

(製造間接費)	(267,000)	第1製造部門費	(● 106,800)
		(第2製造部門費)	(160,200)
	(267,000)		(267,000)

仕掛品

前月繰越	(182,000)	仕掛品	(144,100)
材料	(1,100,800)	(製品)	(● 2,882,500)
賃金給料	(1,022,500)	作業<ず	(35,200)
経費	(106,600)	次月繰越	(1,286,200)
第1製造部門費	(896,000)		
第2製造部門費	(896,000)		
(仕掛品)	(144,100)		
	(4,348,000)		(4,348,000)
前月繰越	(1,286,200)		

製品

前月繰越	(1,329,000)	(売上原価)	(● 2,949,000)
(仕掛品)	(2,882,500)	次月繰越	(1,262,500)
	(4,211,500)		(4,211,500)
前月繰越	(1,262,500)		

(3)

指図書別原価計算表

(単位：円)

	指図書#8	指図書#9	指図書#10	指図書#8-R1	合計
月初仕掛品原価	182,000	—	—	—	182,000
直接材料費	353,200	● 360,600	352,000	35,000	1,100,800
直接労務費	362,000	284,600	332,400	43,500	1,022,500
直接経費	19,400	45,300	41,900	—	106,600
第1製造部門費	268,800	288,000	307,200	32,000	896,000
第2製造部門費	302,400	296,800	● 263,200	33,600	896,000
小計	1,487,800	1,275,300	1,296,700	144,100	4,203,900
補修費	144,100	—	—	△ 144,100	0
合計	1,631,900	1,275,300	1,296,700	0	4,203,900
作業くず評価額	11,900	12,800	10,500	—	35,200
差引計	● 1,620,000	1,262,500	1,286,200	0	4,168,700
備考	完 成	完 成	仕 掛 中	#8へ賦課	

第171回 全経簿記1級工業類題 (部門責任報告書の部門別)

材
1,100,800 (原価計算書)
692,000

労
1,022,500 (原価計算書)
570,000

経
106,600 (原価計算書)
587,750

間接費
642,000
570,000
587,750

共	
225,000	① 190,620
185,600	② 285,930
224,800	A 67,540
675,400	B 95,310

材1
① 479,200
② 190,620 < ③ 3370
A 119,350
B 106,800

材2
① 360,000
② 285,930 < ③ 4,780
A 97,650
B 160,200

A	
① 157,460	① 119,350
② 67,540	② 97,650
217,000	

B	
① 171,690	① 106,800
② 95,310	② 160,200
267,000	

部門責任報告書
材1.

部別		
#8 182,000	1,620,000	#8
1,100,800	1,262,500	#9
1,022,500	35,200	< ③
106,600		
896,000	1,286,200	#10
896,000		

部別		
#17 1,329,000	1,329,000	#17
#8 1,620,000	1,620,000	8
9 1,262,500	1,262,500	9